

2006年1月17日



ニュースリリース

「半導体レーザー・シミュレーション・ソフトウェア LaserMOD Ver2.2」

日本アールソフトデザイングループ株式会社(代表取締役社長 尾崎透徹 東京都港区芝1-9-6)は、米国RSoft Design Group, Inc.(RSoft社)が開発しました光通信デバイスやフォトニクス・デバイス用の半導体レーザー・シミュレーション・ソフトウェア “LaserMOD Ver2.2” の販売を2006年1月17日より開始いたしました。価格は780万円から、初年度販売見込み20本、主に光ファイバ、レーザー、光部品 / 光半導体メーカー、WDM/SONET/SDH装置メーカー、光関連研究機関、大学に拡販する予定。

光通信システムでの重要なコンポーネントとしての半導体レーザーの開発には、常に消費電力、帯域幅、温度安定性、ノイズ特性の改善が要求されています。レーザーでは、多くの複雑な物理的な現象の相互プロセスがあり、設計者には精巧なシミュレーション・ツールが必要です。LaserMOD Ver2.2では、FP(Fabry-Perot)、VCSEL(Vertical Cavity Surface Emitting Laser)の各キャビティに、新たにDFB(Distributed Feedback Laser)キャビティを追加いたしました。また、有限要素法(FEM)のモード・ソルバにて、高速かつ正確にVCSELキャビティ・モードを計算することが可能です。

LaserMOD Ver2.2 の主な特徴

- ・ 現在サポートしているデバイス・タイプ(端面発光レーザー・Fabry-Perot と DFB、面発光レーザー・VCSEL、シリコン変調器)
- ・ 3D レイアウトのための使いやすいパラメトリック CAD と不均一メッシュ・ジェネレータ
- ・ DFB レーザのための各種グレーティング・プロファイル(sin, square, triangle, sawtooth, trapezoid, custom)
- ・ 各種豊富なモード・ソルバ(FEM, Transfer Matrix Method, Ritz iteration, BeamPROP による BPM 法, FullWAVE による FDTD 法)
- ・ InGaAsを始めとする高度なマテリアル・ライブラリと多体論テーブル・ゲイン・モデルの提供
- LaserMODはWindows XP環境で稼動します。
- 記載されている社名や製品名は各社の登録商標または商標です。

より詳細な情報は

日本アールソフトデザイングループ株式会社

住所: 〒105-0014 東京都港区芝 1-9-6 マツラビル 2F

電話: 03-5484-6670 FAX: 03-5484-2288

URL: <http://www.rsoftdesign.co.jp/>

E-mail: akagi@rsoftdesign.co.jp

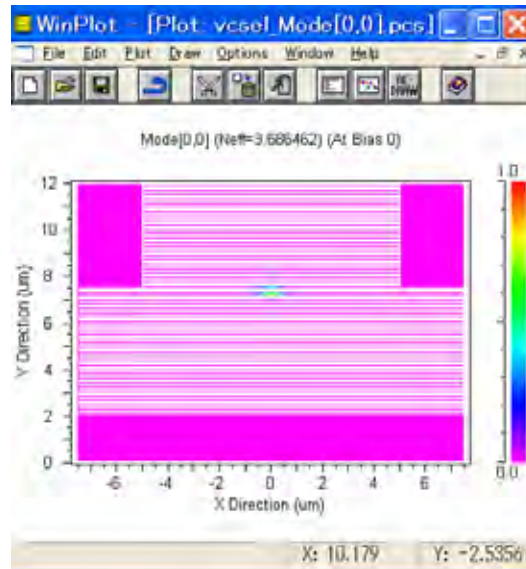
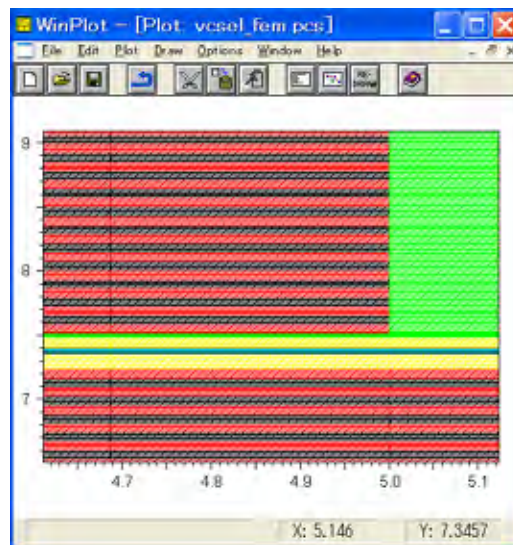
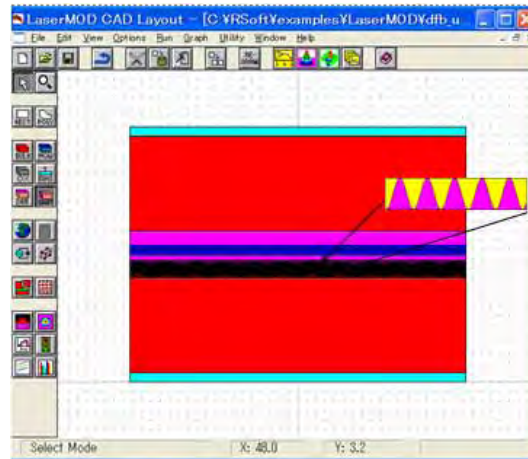


図 DFB レーザの設計と VCSEL レーザの FEM による不均一メッシュとモード解析